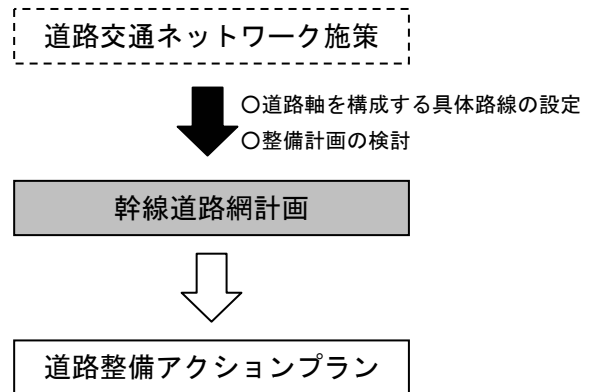


III. 幹線道路網計画

道路交通ネットワーク計画で検討した道路軸を構成する具体の路線を設定し、必要な役割や機能を果し、本マスタープランで目指します。将来像の実現のための整備計画を検討します。

ここでは、幹線道路網を構成する路線と路線ごとの整備メニューを示します。



■ 幹線道路網を構成する路線と整備方針

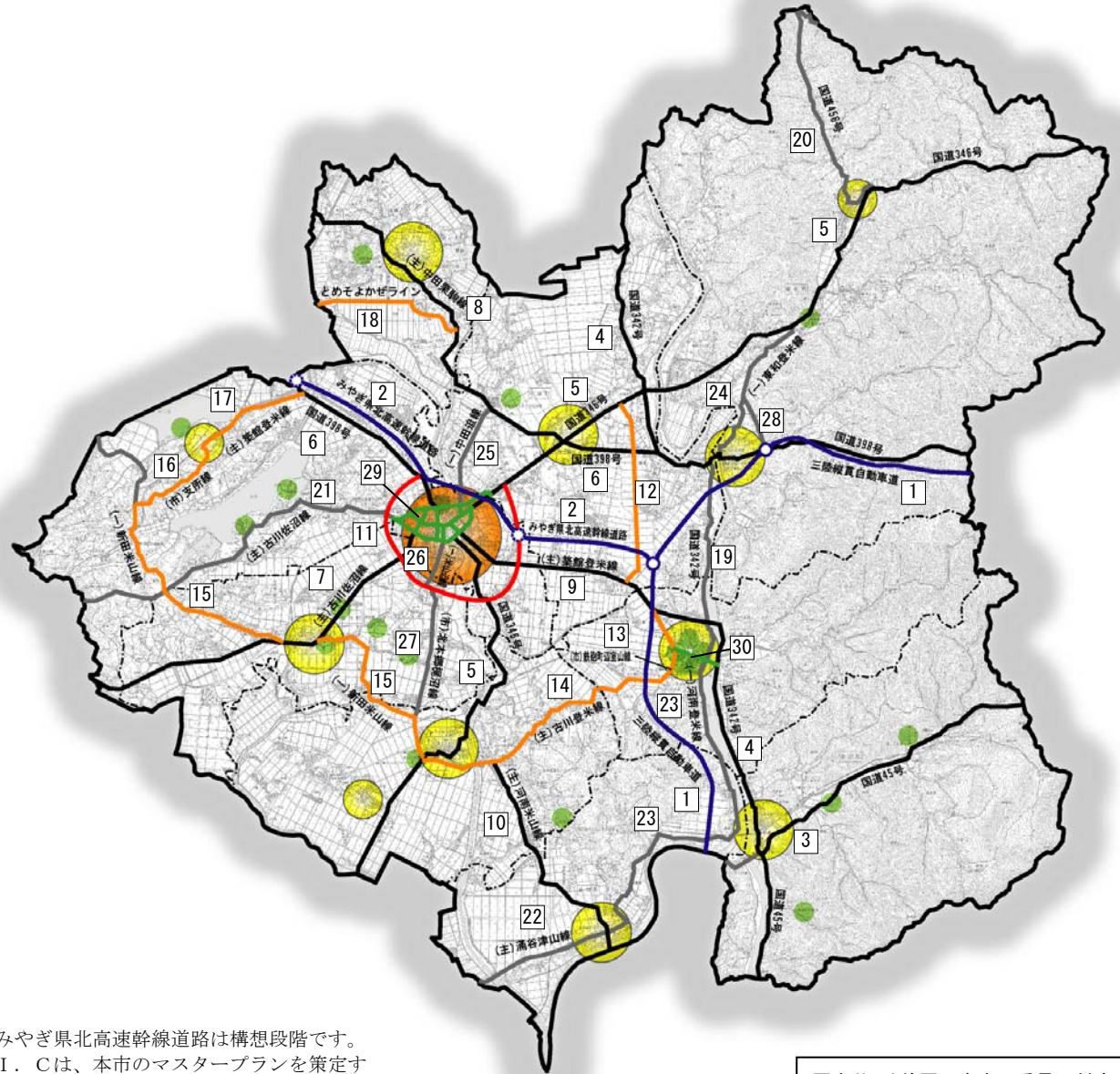
幹線道路網の区分	No	構成する路線	整備メニュー	
広域幹線道路	1	三陸縦貫自動車道	路線新設	
	2	みやぎ県北高速幹線道路	路線新設	
幹線道路	3	国道 45 号	現状活用	
	4	国道 342 号	一部区間の現道拡幅	
	5	国道 346 号	一部区間のバイパス整備、現道拡幅	
	6	国道 398 号	一部区間の自歩道設置	
	7	(主)古川佐沼線	一部区間の現道拡幅	
	8	(主)中田栗駒線	一部区間の現道拡幅、自歩道設置	
	9	(主)築館登米線	一部区間のバイパス整備、現道拡幅	
	10	(主)河南米山線	一部区間の自歩道設置	
	中心市街地環状道路	11	中心市街地環状道路	路線新設
	外環状道路	12	(仮)登米インター線	路線新設
13		(市)鉄砲町辺室山線	現状活用	
14		(主)古川登米線	一部区間の現道拡幅	
15		(一)新田米山線	一部区間のバイパス整備	
16		(市)支所線	一部区間の現道改築	
17		(主)築館登米線	一部区間のバイパス整備	
18		(農)とめそよかゼライン	現状活用	
補助幹線道路		19	国道 342 号	現状活用
	20	国道 456 号	一部区間の自歩道設置	
	21	(主)古川佐沼線	一部区間の自歩道設置	
	22	(主)涌谷津山線	一部区間のバイパス整備	
	23	(一)河南登米線	現状活用	
	24	(一)東和登米線	現状活用	
	25	(一)中田迫線	現状活用	
	26	(一)米山迫線	現状活用	
	27	(市)北本郷梶沼線	現状活用	
	28	(仮)米谷インター線	路線新設	
中心市街シンボル道路	29	迫地域佐沼地区内の道路	空間再構成の検討 (歩行者ネットワーク整備)	
	30	登米地域寺池地区内の道路	現道拡幅及び空間再構成の検討 (歩行者ネットワーク整備)	

道路空間再構成の取り組みについては P27 参照

■幹線道路網図

○幹線道路の機能・役割

幹線道路網	施策	機能・役割
	①広域的な交流・連携を支える「広域幹線道路軸」の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○登米市と県内外の主要都市を結び、市民の日常生活や産業の広域的な交流・連携を支援します ○広域通過交通や大型車交通を分担し、これらの交通の一般道への流入を抑制します
	②安全で円滑な地域間・都市間交流を支える「幹線道路軸」の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○市内に点在する市街地や観光資源並びに周辺都市を結び、市内での安全で快適な移動を可能にし、利便性の高いクラスター都市の実現に寄与します ○救急活動や緊急輸送を支援します ○各地区の市街地・集落エリアを通過する区間においては人と車の共存により、通学や買い物などエリア内における日常生活の安全性・快適性の向上を図ります
	③中心市街地の外郭を形成する「中心市街地環状道路軸」の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○中心市街地を環状に取り巻き、迫川渡河部の混雑緩和、中心市街地の通過交通流入抑制などの交通課題に対応します ○中心市街地における歩いて暮らせる交通まちづくり実現に向けた道路空間の再配分を図るため通過交通を分担します ○市街地の外郭を形成し、アクセスコントロールなど沿道の無秩序な市街化を抑制します
	④主要な市街地を連絡する「外環状道路軸」の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○各地区の市街地エリア、高規格道路IC及び放射状の幹線道路軸を相互に連絡し、円滑な都市活動を支援します ○中心市街地方向に集中する交通を分散させます
	⑤地区間移動の利便性や広域交通網へのアクセス性を高める「補助幹線道路軸」の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○幹線道路軸の機能を補完します ○登米市内における日常の地域間交流や観光周遊を支援します ○高規格道路ICや鉄道駅を連絡し、市民の広域移動の利便性向上と同時に市外からの人やものの呼び込みを促進します
	⑥中心市街地において「中心市街地シンボル軸」の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○中心市街地の活性化や歴史的街並みを活かしたまちづくりなど地域の特色を活かした市街地形成を支援します ○歩行者・自転車ネットワークを形成し、歩行者・自転車優先の道路づくりに向けた先導的な役割を担います



※みやぎ県北高速幹線道路は構想段階です。
I. Cは、本市のマスタープランを策定するうえで想定した位置です。

図中 No は前頁の表中の番号に対応

■要整備箇所図

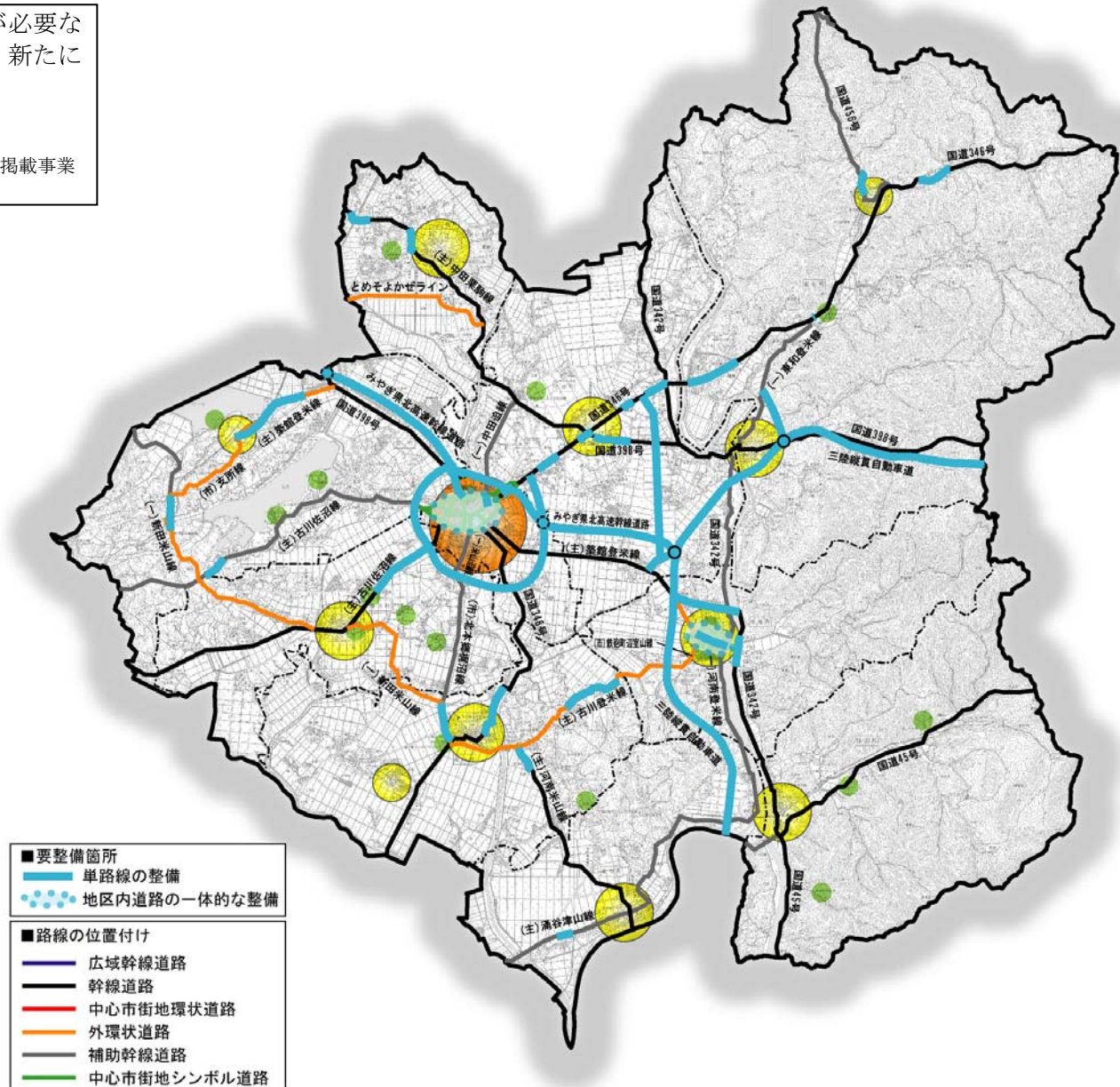
要整備箇所：目指す将来像実現のために整備が必要な箇所。道路整備に関する既定計画(※)のほか、新たに立案した計画。

※既定計画

- 国事業・・・三陸縦貫自動車道のみ
- 県事業・・・土木行政推進計画(平成18年度部分改訂版)掲載事業
- 市事業・・・市で計画されている事業のうち主なもの

※みやぎ県北高速幹線道路は構想段階です。

I、Cは、本市のマスタープランを策定するうえで想定した位置です。



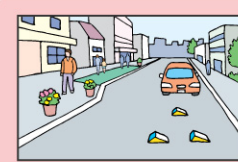
道路空間再構成の取り組みイメージ

■ 中心市街地の活性化に向けた道路空間再構成～岩手県紫波町日詰地区

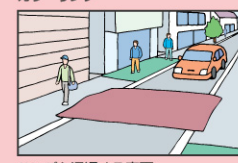
過去と未来が循環する人にやさしい街づくり実験（岩手県紫波町）

平成16年9月3日（金）～12日（日）

- 幅員が狭く歩道のない中心商店街通りにおいて、歩行者・自転車の安全性・快適性の向上を図るため、車道幅を縮小して歩道を確保し、路線バス以外の大型車の進入禁止、ハンブの設置による速度抑制を実施し、その有効性や課題について検証



イメージハンブと歩道想定部分のカラーリング



ハンブを通過する車両



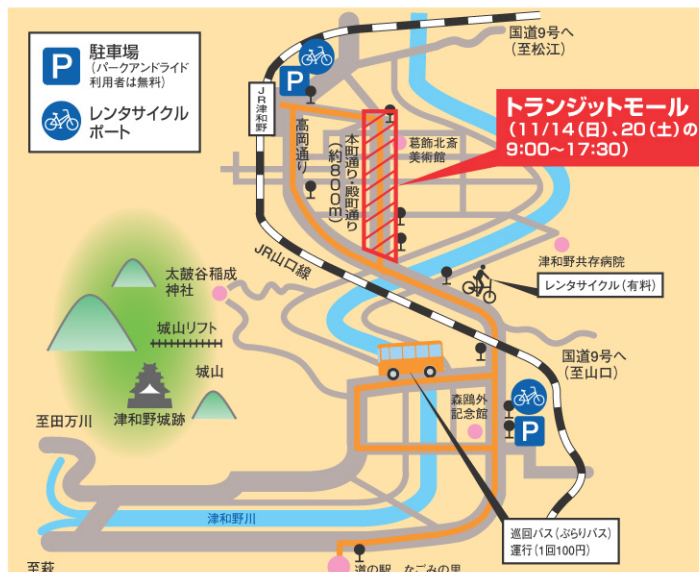
無料臨時巡回バス

■ 観光地における道路空間再構成～島根県津和野町津和野地区

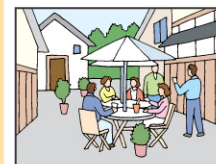
人と環境にやさしい交通社会実験（島根県津和野町）

平成16年11月3日（水・祝）～28日（日）の金・土・日・祝日

- 観光地津和野において、歩行者や自転車利用者の安全性・快適性を向上させるとともに、地域住民と観光客との交流機会の増加や賑わいの創出を図るため、トランジットモール、オープンカフェ、パーク&ライドなどを実施し、その有効性や効果について検証



本町通りトランジットモール



本町通り民地でのオープンカフェ

出典：国土交通省社会実験の推進 HP (<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/>)